

心とからだ、いのちについて考えた性教育週間 1/26～30



発育測定の際に保健室の鳥羽先生の授業を受けて、教室でも続きを勉強しました。



子どもたちの学年ごと成長に合わせたテーマ・内容を学習しました。

1年生は「大切なからだ」をテーマに、①男子と女子の違い、②プライベートゾーンを守る。(清潔に、他の人から)について学びました。2, 3年生は赤ちゃんの生まれるまでを学びながらお母さんの命と赤ちゃんの命がつながっていることを知りました。

4年生は内性器の名前と役割について、5年生は受精について学び、命を生み出すしくみの不思議さを真剣に聞いていました。



「卵子はひと月に一個、精子は1日に7千万個」: 真剣に聞いている4年生

6年生は保健室では「HIVウイルスとエイズと差別について」、教室ではビデオ視聴と話し合いで、男女

の性への受け止めの違いを知り、あふれるゆがんだ性情報にまどわされず、男子はどうあったらいいか、女子はどうあったらいいかを考え合いました。



体の汚れはどこにあるかを調べています。2年生

「はげんだより 1月号」にもありましたように、性教育のねらいは、性器や赤ちゃんの生まれるしくみを知ることだけではなく、「自分や他の人の体と心を大切にできる人」を育てることにあります。今はそれと正反対の犯罪や事件が起きてしまっています。授業で扱った性の問題を通して、愛情や自他の命の大切さを感じ取ってほしいと願っています。

更級育成会「凧づくり、凧揚げ、かるた大会」盛況 1/31



あわや中止となるような小雨強風でしたが、きれいな凧が皆でき、一瞬でも空を舞いました。連凧は学校玄関に飾ってあります。

1/27「一日入学」で、お兄さん、お姉さん役をがんばる1年生

保育園、幼稚園の皆さん40人が1月27日午後全員そろいました。



来年入学予定の保育園、幼稚園の皆さん40人が1月27日午後全員そろいました。待っていましたとばかりプレイルームに迎えに来た1年生。手をつないで、教室での工作づくりへ向かいま

した。自分の椅子に入学生を座らせて、道具の貸し借りを丁寧にしたり、作り方をアドバイスしたり、はりきって進めていて、一年間の成長を頼もしく思いました。

5年生いよいよ活躍の時「児童会選挙運動」はじまる 2/2～



朝の玄関に「お願いします」の挨拶が響いています。朝早くからご苦労さん。



3学期の学習活動から

体育ではマット運動に取り組んでいる学年が多いです。5年生は、こんな技にも挑戦しています。



図工では版画に取り組んでいます。1年生は、紙版画です。自分たちで協力して手際よく刷り上げていて感心しました。



6年生の租税教室。1/14税金が私たちの暮らしを支えていることを、税理士の吉池さんとクイズを解きながら学びました。

インフルエンザの流行と感染防止について

12月よりうがい手洗いの奨励、換気、湿度対策、必要な児童のマスク着用等、学校でも感染予防に努めてきましたが、1月末よりインフルエンザによる欠席者が増加するようになり、先週は臨時休業1学級、昼食後早退措置3学級と対応を取らざるを得ない状況でした。まだまだ感染について予断を許さない状況ですので、引き続きマスクの持参・着用と、具合の悪い場合は登校を見合わせる等、ご家庭のご協力をお願いいたします。